

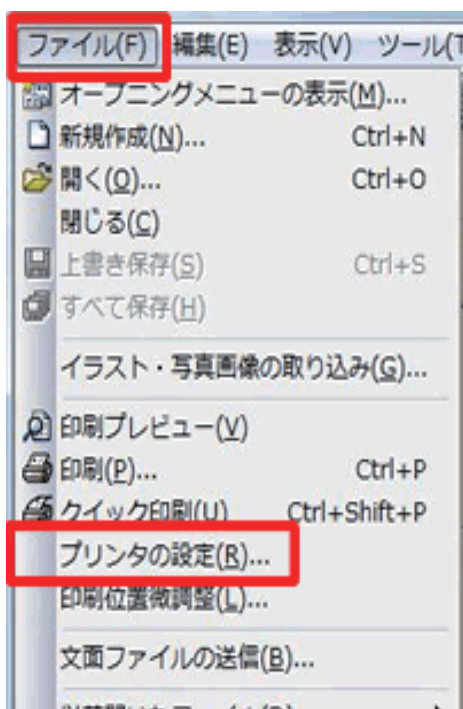
郵便番号が枠からずれて印刷されてしまう

文書番号 210804 | 更新日 2010年9月1日

郵便番号が枠からずれて印刷されてしまう場合には、下記より該当する事項1～5をご確認ください。
なお左右にずれる場合は、プリンタにセットする際の用紙ガイドに余裕があることも考えられます。用紙ガイドがきちんと用紙に添ってセットされているかをご確認ください。

1. 適切な用紙サイズが選択されているか確認する
2. 封筒の郵便番号がずれてしまう場合 (2~3cmずれる場合)
3. 印刷位置を全体的に微調整する (ミリ単位で少しずれる場合)
4. 差出人の郵便番号がずれる場合

1 適切な用紙サイズが選択されているか確認する



- 1 使用する住所録ファイルを開きます。
メニューバーより [ファイル] - [プリンタの設定] をクリックします。

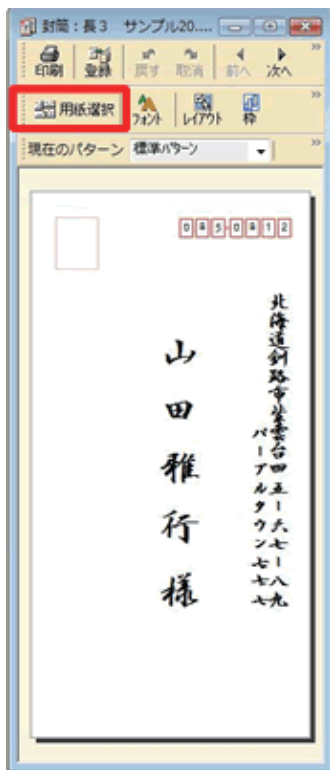


- 2 [プリンタの設定] 画面が表示されますので、用紙サイズを選択します。設定できたら再度印刷をご確認ください。

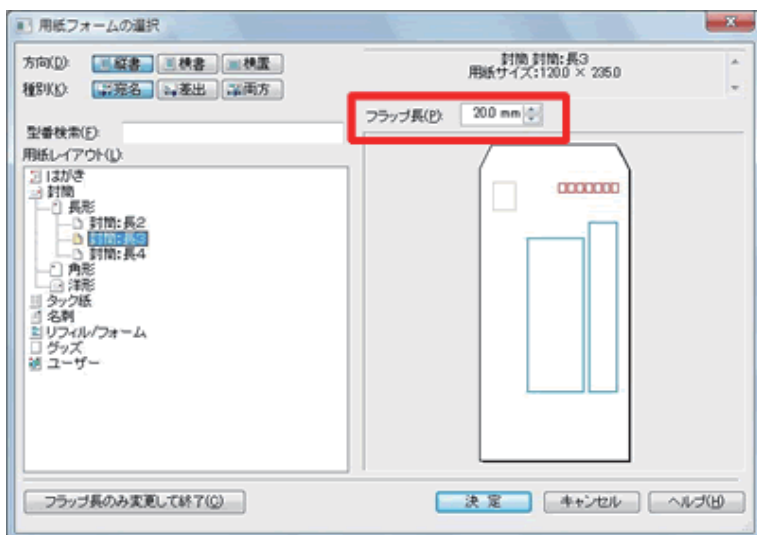
【画面はお使いの機種や環境により異なります】

2 封筒の印刷がずれてしまう場合に確認します

2～3cm程度ずれている場合は、封筒のフラップ（のりしろ）の設定が正しく行われていないことが考えられます。下記手順にてフラップの変更を行ってください。ミリ単位でずれている場合は、次の「印刷位置を全体的に微調整する」をご参照ください。



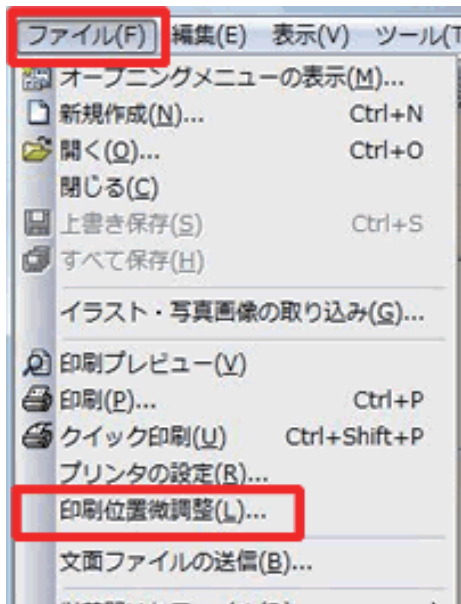
3 宛名ウィンドウの「用紙選択」ボタンをクリックします。



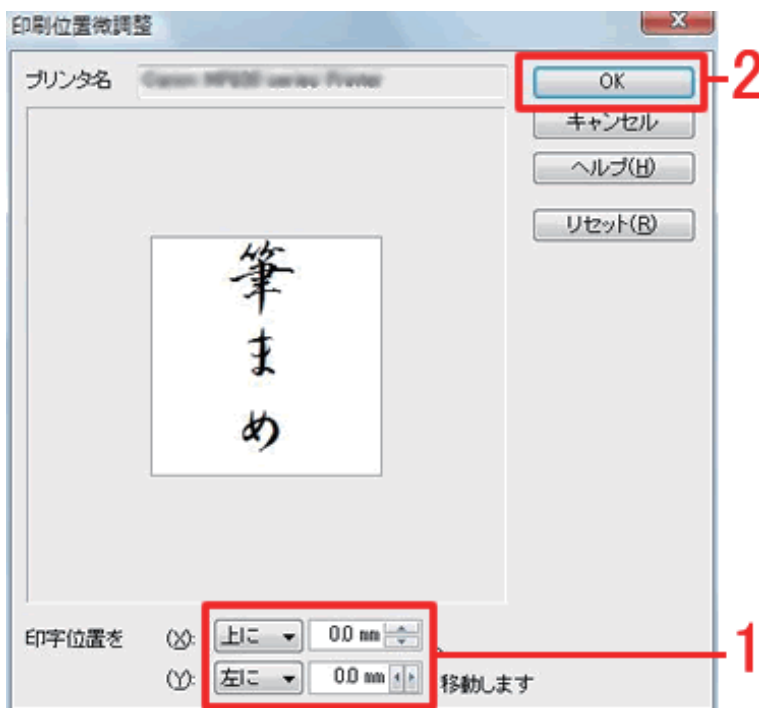
4 「用紙フォームの選択」画面が表示されますので、フラップ長を「0.0 mm」に変更し、再度印刷をご確認ください。

3 印刷位置を全体的に微調整する

郵便番号から数ミリずれてしまう場合、全体的な印刷位置の変更を行うことができます。



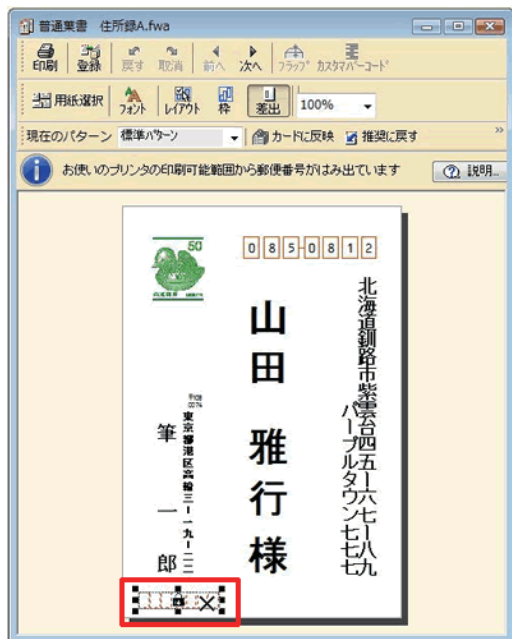
- 5 使用する住所録ファイルを開きます。
メニューバーより [ファイル] - [印刷位置微調整] をクリックします。



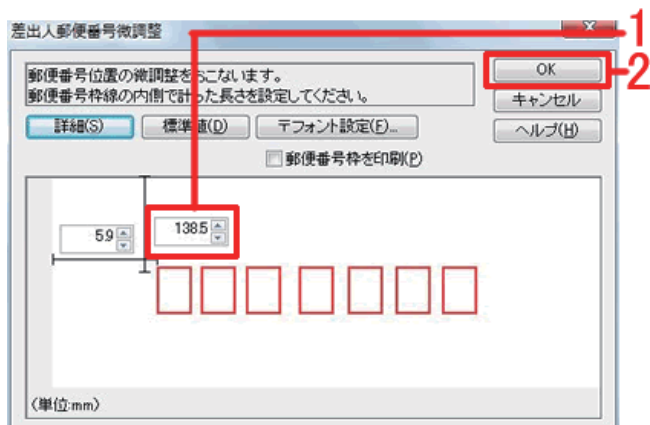
- 6 [印刷位置微調整] 画面が表示されます。
画面下で調整する幅を数値で指定します (2)。
調整が終了したら [OK] ボタンをクリックします。 (2)

4 差出人の郵便番号がずれる場合

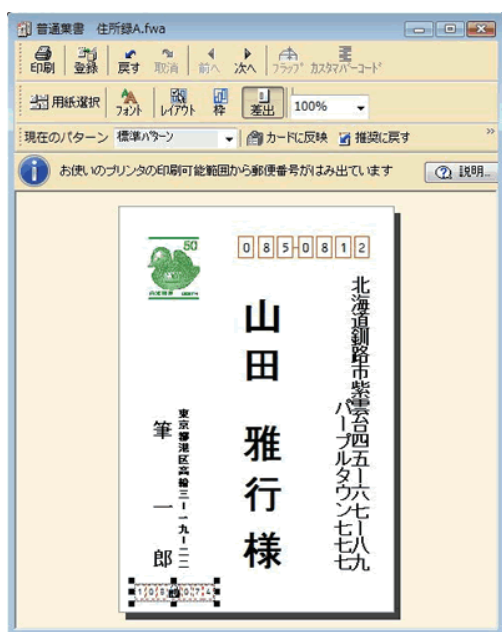
差出人の郵便番号枠が余白にかかっている場合、自動的に住所の上に表示されます。これはお使いのプリンタで印刷できる範囲から郵便番号がはみ出しているためで、筆まめ側では印刷領域を広げることができません。
ここでは、郵便番号枠自体を移動してプリンタが印刷できる範囲内に郵便番号枠を収める手順をご案内します。
※ 宛名の郵便番号枠でも同様の手順で、郵便番号枠を調整していただくことが可能です。



7 差出人の郵便番号枠をダブルクリックします。



8 「差出人郵便番号微調整」画面が表示されます。
縦方向の位置を調整し (1)、[OK] ボタンをクリックします (2)。
(例：「138.5」 → 「138.0」)



9 手順.7～.8を繰り返し、郵便番号を枠に収めることができます。

以上の操作で、差出人の郵便番号を調整することができます。